

第 77 回日本臨床眼科学会

- 日 時** 2023 年 10 月 6 日（金）～10 月 9 日（月・祝）
- 会 場** 東京国際フォーラム（〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-5-1）
JP タワーホール&カンファレンス（〒100-0005 東京都千代田区丸の内 2-7-2）
- 学会長** 大鹿哲郎（筑波大）
- 副学会長** 大原睦子（茨城県眼科医会）
- プログラム委員長** 白井智彦（国際医療福祉大）
- テーマ** IMAGINE THE FUTURE ～想像の向こうへ～
- 参加登録** 事前：2023 年 3 月 1 日（水）～8 月 1 日（火）（予定）
後期：2023 年 9 月上旬～11 月 30 日（木）（予定）
※今回の事前参加登録は、オンラインクレジットカード決済またはコンビニ決済でのオンライン登録のみです。郵便振替登録は行いません。
- プログラム** 特別講演
近藤峰生（三重大）
高橋政代（神戸アイセンター病院/ビジョンケア）
- 招待講演
Oliver Findl (Vienna Institute for Research in Ocular Surgery, a Karl Landsteiner Institute, Hanusch Hospital, Austria)
落合陽一（筑波大・デジタルネイチャー開発研究センター）
- シンポジウム
- ・IMAGINE THE FUTURE ～ 来るべき眼科のミライを語ろう
 - ・IMAGINE THE FUTURE ～ 眼科におけるアンメットニーズ
 - ・IMAGINE THE FUTURE ～ 眼科研究の現状とミライ
 - ・IMAGINE THE FUTURE ～ 白内障手術の問題点とミライ
 - ・角膜内皮疾患とその治療 サイエンスとテクニック
 - ・涙液とオキュラーサーフェスの最新知見
 - ・超高齢化社会に向けた緑内障診療戦略
 - ・緑内障における組織障害検出法：網膜から視覚野まで
 - ・糖尿病網膜症の最新治療とホットトピックス
 - ・網膜疾患の初期病態とバイオマーカー
 - ・ロボティクスを活用した網膜硝子体手術の現状と未来
 - ・眼科アレルギー疾患の診断と治療の実践
 - ・感染性角膜炎診療の EBM—感染性角膜炎診療ガイドライン第 3 版はどう変わったか？—
 - ・屈折異常と調節から考える斜視治療
 - ・屈折矯正法の利点・欠点と将来像
 - ・眼窩内血管性病変の治療戦略
 - ・網膜色素変性症の日常診療の創意工夫—視機能に即した眼科医療を目指して
 - ・眼科医と産業医による労働安全衛生マネジメント
 - ・眼科医が知っておくべき法律の「もんだい」
- 病医院運営プログラム
- ・視覚障がい者の社会参画
- ナーシングプログラム
- ・コロナ禍におけるワークライフバランス
- 視能訓練士プログラム
- ・白内障手術前後の視機能評価と管理～quality of vision (QOV) 向上を目指して～

その他

一般演題（講演・学術展示）、専門医制度講習会、屈折矯正手術講習会、オルソケラトロジー講習会、羊膜移植講習会、インストラクションコース、（一社）日本眼科医療機器協会併設機器展示、各種セミナー（モーニング、ランチョン、イブニング、フェアウェル）、市民公開講座

詳細は随時ホームページにて公開します

ホームページ <https://www.congre.co.jp/77ringan/>

運営事務局 株式会社コングレ（〒103-8276 東京都中央区日本橋 3-10-5 オンワードパークビルディング）

Tel. 03-3510-3701 Fax. 03-3510-3702 E-mail: 77ringan@congre.co.jp

お問い合わせは運営事務局へお願いします。

第 60 回六大学合同眼科研究会

日 時 2023 年 9 月 16 日（土） 13 時 30 分 開会予定

会 場 九州大学医学部百年講堂大ホール

特別講演

プログラム 海老原伸行（順天大浦安病院）

杉山和久（金沢大）

教育講演

武田篤信（九州大）

一般演題募集 演題締切は 2023 年 7 月 31 日（月）必着

演題名・氏名（連名の場合は演者に○）・所属・所在地を記入

講演時間は 7 分

申込先は下記の通り

九州大学眼科学教室（〒812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1） 医局長：石川桂二郎

Tel. 092-642-5648 Fax. 092-642-5663 E-mail: oculus@med.kyushu-u.ac.jp

研究会は日眼生涯教育事業（1 日 1.0 単位）に申請中

第 253 回 O.C.C.

日 時 2023 年 10 月 21 日（土） 14:00～17:00

会 場 第二吉本ビルディング（大阪市北区梅田 2-2-2 ヒルトンプラザウエスト オフィスタワー 8 階）

テーマ 網膜硝子体手術 update 2023

話題提供者は 2023 年 7 月 30 日（日）までに下記へ FAX にてお申し込み下さい。

連絡先：大阪大学大学院医学系研究科眼科学教室

Tel. 06-6879-3456 Fax. 06-6879-3458

第 61 回日本神経眼科学会総会

日 時 2023 年 12 月 1 日（金）・2 日（土）

会 場 ベルサール新宿グランド

（〒160-0023 東京都新宿区西新宿 8-17-3 住友不動産新宿グランドタワー 1F・5F）

会 長 毛塚剛司（東京医大、毛塚眼科医院）

- プログラム (予定)** 特別講演
招待講演
シンポジウム
一般演題 (口演, ポスター)
日本神経眼科学会総会
日本神経眼科学会認定講習会
神経眼科知識評価プログラムテスト
視能訓練士セミナー
ランチョンセミナー・アフタヌーンセミナー・イブニングセミナー・モーニングセミナー
器械展示・書籍展示
※詳細は, 学会ウェブサイトの「プログラム」ページにてご案内いたします。
- 演題募集** 一般演題募集: 2023 年 6 月 20 日 (火) ~ 8 月 10 日 (木)
※詳細は, 学会ウェブサイトの「演題登録」ページにてご案内いたします。
- 参加登録** 事前参加登録: 2023 年 8 月 10 日 (木) ~ 10 月 10 日 (火)
※詳細は, 学会ウェブサイトの「参加登録」ページにてご案内いたします。
- 学会ウェブサイト** <https://convention.jtbcom.co.jp/61jnos/>
- 運営事務局** 株式会社 JTB コミュニケーションデザイン事業共創部コンベンション第二事業局
〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 2-1-25 JTB ビル 8 階
E-mail: 61jnos@jtbcom.co.jp

第 21 回近畿弱視斜視アフタヌーンセミナー

- 日 時** 2024 年 2 月 24 日 (土) 14:45~18:15
- 会 場** 千里ライフサイエンスセンター 山村雄一記念ライフホール (〒560-0082 豊中市新千里東町 1-4-2)
- おことわり** コロナ禍の状況によってはハイブリッドあるいは Zoom 開催に変更したり, 下記の「ワークショップ」が教育ビデオ視聴に変わることがあります。判明次第, 案内させていただきます。
- プログラム** 講演
「瘢痕期未熟児網膜症患者の視機能予後」遠藤高生 (大阪母子医療センター)
「小児斜視弱視の虹彩に注意—緑内障リスクの早期発見」白井久美 (橋本市民病院)
「虐待による頭部外傷に伴う眼底出血の特徴」森本 壮 (大阪大)
「内斜視における手術量と手術効果の奇妙な関係—手術量と手術効果は相関するのか?」横山 連 (大阪総合医療センター)
「ワークショップ: レチノスコピー」全メンバー (下記)
- 登録料** 1,000 円 (医師・非医師)
- 主 催** 近畿弱視斜視研究会 (遠藤高生, 不二門 尚, 木村亜紀子, 雲井弥生, 初川嘉一, 稗田 牧, 三宅 三平, 森本 壮, 村木早苗, 野村耕治, 近江源次郎, 佐々本研二, 白井久美, 菅澤 淳, 杉山能子, 築留英之, 内海 隆, 横山 連) (以上 18 名・ABC 順), 参天製薬株式会社
- 事務局** 森本 壮 (大阪大学眼科 Tel. 06-6879-3456)